

月別概況（平成29年）青果

1月

野菜

1 kg当たり平均単価 224 円

年明けの荷動きが鈍く、相場水準は下落したが、重量品目の単価が安値の前年同月を上回った。

果実

1 kg当たり平均単価 306 円

天候等の影響により、苺などは小玉傾向。また柿等については暖冬のため着色遅れ。他の品目についても年明けに出回ったことにより、入荷増の単価安という軟調推移で終了。

2月

野菜

1 kg当たり平均単価 242 円

鍋物商材は好調だったが果菜類は全般的に販売苦戦する。

果実

1 kg当たり平均単価 304 円

2月販売のみかん・雑柑・りんごと全体に品質低下とともに販売には苦戦した。苺については遅れた分、最盛期となり好調な販売となった。

3月

野菜

1 kg当たり平均単価 228 円

朝晩の冷え込み、乾燥・干ばつの影響により、果菜類のレタスなどサラダ系が全般に苦戦。高値の品目もあるが、前年よりやや安値で推移する。

果実

1 kg当たり平均単価 340 円

彼岸等の需要なども期待されたが、低温当の影響により、品目により大きく明暗を分けた月でもあった。

全般には入荷量が多い者、少ない物があった反面、前年並。しかし単価1割安で推移した。

4月

野菜

1 kg当たり平均単価 226 円

不安定な天候からサラダ需要が伸び悩み、果菜類中心に引き合いが弱く、販売に苦戦。全般的に平均単価は昨年よりやや下回る。

果実

1 kg当たり平均単価 347 円

全体に低温推移したことにより、品目により温度差あり。また円高の影響等もあり、林檎は苦戦。全般には入荷増ではあるが、単価安で推移。

5月

野菜

1 kg当たり平均単価 219 円

天候が良好で順調な出回りにより荷動き悪く、引き合い弱く価格は昨年を下回った。

果実

1 kg当たり平均単価 361 円

低温等の影響により果菜類のメロン・西瓜等については入荷量少なく小玉傾向、単価高で推移。

しかし他の品目についてはビワ・甘夏など豊作傾向であったことから入荷増。全般に入荷増の単価安でほぼ前年並の取扱いで終了。

6月

野菜

1 kg当たり平均単価 236 円

上中旬は、朝晩の低温が影響して生育遅れの品目が一時引き合い強まり価格が上がるが、下旬になり気温上昇と敵雨で生育回復して全般に価格は下落する。

果実

1 kg当たり平均単価 312 円

私設物また 28 年度の残量の林檎などは入荷増で推移した反面、露地物の桃・スモモ等については、天候等の影響により遅延気味の為、入荷減で推移、全般に梅雨の影響にもより前さばき悪く入荷増の単価安で推移。

7月

野菜

1 kg当たり平均単価 228 円

野菜全般に消費が振るわず厳しい販売が続いた。

果実

1 kg当たり平均単価 368 円

春先の低温推移の影響により梨・桃の生産遅れ、また7月の猛暑、酷暑により、ブドウ・Hみかん等の着色遅れあり、そのうえ小玉傾向推移、全般に入荷減にも関わらず単価若干安値推移。

8月

野菜

1 kg当たり平均単価 234 円

天候不順の影響により関東・東北地方の低温日照不足が響き、中旬以降、果菜類を中心に品薄高となるか、土物は昨年高値で推移したことから厳しい販売となる。

果実

1 kg当たり平均単価 372 円

本年度は春先の低温等の影響により全般に遅延傾向で推移したことにより肥大着色も悪かったことにより盆まで順調な販売、しかし盆後一転して入荷増となり単価安。全般にはほぼ前年並の数量・単価で推移。

9月

野菜

1 kg当たり平均単価 223 円

台風18号の影響も有り、野菜・菜物類は引き合い強まるが、土物類は影響無く、全般的に昨年度の高値を大きく下回る価格推移となる。

果実

1 kg当たり平均単価 323 円

昨年とは違い天候にも恵まれ、運動会・彼岸等の行事もあったことから入荷微増ではあるが、単価も昨年並をキープし、まずまずの販売で終了。

10月

野菜

1kg 当たり平均単価 212 円

上中旬は順調な出回りにより豊作傾向で厳しい販売が続いていましたが、台風21号、22号の影響により全般的に品薄高となる。

果実

1kg 当たり平均単価 279 円

10月の天候においては曇雨天の影響、また二度の台風等により品質的にも低下し販売苦戦。主力の三大品目（みかん・林檎・柿）が入荷減の単価安で推移したことにより全体のカバーもできず全体に軟調推移の市況展開で推移。

11月

野菜

1kg 当たり平均単価 254 円

土物以外は台風、日照不足により品薄高となる。

果実

1kg 当たり平均単価 242 円

10月のダブル台風等の影響により一部の品目を除き品質低下、遅延気味で推移したことにより、全般には2～3割の入荷減の割には単価もいまひとつ伸び悩みほぼ前半並で終了。

12月

野菜

1kg 当たり平均単価 312 円

台風・天候不順等の影響により全般的に品薄高となる。

果実

1kg 当たり平均単価 354 円

主要3品（みかん、りんご、柿）ともに異常気象の影響も有り小売傾向。そのうえ苺においては10月の台風の影響により被覆の遅れにより入荷減で推移。その為、全般に入荷減で推移したことにより、整調推移で終了。